

早來學園校歌

教えてくれたのさ
これまでのこの町のこと

伝えていきたいな
これからの町の姿を

窓から見える緑色の風
穏やかに流れる時間も

みんな大好きな宝物さ
この先も大切にしていきたいな

ともに手を広げ重ね合い
どんな形が見えるだろう

答えは一つじゃないさ
いつでも みんなのものだから

道はのびてゆく それぞれが描くままに
自由の旅

色んな未来と出逢える場所 早来学園

聞こえる虫の声も 堆肥や牧草の匂いも
心を落ち着ける いつまでも温かいまま

悩んで 迷い 楽しめば良いさ
回り道しても大丈夫

どんな時も そこから始めよう
自分らしく
時を越えて 世界へ飛び出そう

ともに手を広げ重ね合い
どんな形が見えるだろう

答えは一つじゃないさ
いつでも みんなのものだから

道はのびてゆく それぞれが描くままに
自由の旅

色んな未来と出逢える場所 早来学園

笑顔だけの日々じゃない

涙を流す時もある

いつかきっと輝きになる

この場所から 早来学園

おし
教えてくれたのさ
まち
これまでのこの町のこと

つた
伝えていきたいな
まち すがた
これからの町の姿を

まど み みどりいろ かぜ
窓から見える緑色の風
おだ なが じかん
穏やかに流れる時間も

だいす たからもの
みんな大好きな宝物さ
さき たいせつ
この先も大切にしていきたいな

て ひろ かさ あ
ともに手を広げ重ね合い
かたち み
どんな形が見えるだろう

こた ひと
答えは一つじゃないさ

いつでも みんなのものだから

みち えが
道はのびてゆく それぞれが描くままに
じゆう たび
自由の旅

いろ みらい であ ばしょ はやきたがく えん
色んな未来と出逢える場所 早来学園

き むし こえ たいひ ぼくそう にお
聞こえる虫の声も 堆肥や牧草の匂いも
こころ お つ あた
心を落ち着ける いつまでも温かいまま

なや まよ たの い
悩んで 迷い 楽しめば良いさ
まわ みち だいじょうぶ
回り道しても大丈夫

とき はじ
どんな時も そこから始めよう
じぶん
自分らしく
とき こ せ かい と だ
時を越えて 世界へ飛び出そう

て ひろ かさ あ
ともに手を広げ重ね合い
どんな形が見えるだろう

こた ひと
答えは一つじゃないさ
いつでも みんなのものだから

みち えが
道はのびてゆく それぞれが描くままに
じゆう たび
自由の旅

いろ みらい であ ばしょ はやきたがく えん
色んな未来と出逢える場所 早来学園

えがお ひび
笑顔だけの日々じゃない

なみだ なが とき
涙を流す時もある

かがや
いつかきっと輝きになる

ばしょ はやきた がく えん
この場所から 早来学園

おしえてくれたのさ

これまでの このまちのこと

つたえていきたいな

これからの まちのすがたを

まどからみえる みどりいろのかぜ

おだやかに ながれるじかんも

みんな だいすきな たからものさ

このさきも たいせつにしていきたいな

ともに てをひろげ かさねあい
どんな かたちが見えるだろう

こたえは ひとつじゃないさ
いつでも みんなのものだから

みちはのびてゆく それぞれが えがくままに
じゅうのたび

いろんなみらいと であえるばしょ はやきたがくえん

きこえるむしのこえも たいひや ぼくそうのにおいも
こころをおちつける いつまでも あたたかいまま

なやんで まよい たのしめばいいさ
まわりみちしても だいじょうぶ

どんなときも そこからはじめよう
じぶんらしく
ときをこえて せかいへ とびだそう

ともに てをひろげ かさねあい
どんな かたちが見えるだろう

こたえは ひとつじゃないさ
いつでも みんなのものだから

みちはのびてゆく それぞれが えがくままに
じゅうのたび

いろんなみらいと であえるばしょ はやきたがくえん

えがだけの ひびじゃない

なみだを ながすときもある

いつかきっと かがやきになる

このばしょから はやきたがくえん